

「^{しよ}諸^{こく}国民^{みん}の中^{なか}の

ヤド・ヴァシエム
- Yad Vashem - 賞

^{せいぎ}正義^{ひと}の人」

を知っていますか？

令和 6 年度新宿区立角筈図書館 平和啓発事業
パスファインダー・webサイトリンク集

「^{せいぎ}正義」とは何か、考えたことはありますか？

いろいろな意味を持つ言葉ですが、一番重要なのは人びとを^{すく}救うということでしょう。

ここではホロコースト（大虐殺）から多くのユダヤ人の命を救った、
「^{せいぎ}諸国民の中の正義の人」について学ぶヒントになる本やwebサイトをまとめました。

(Pathfinder)

パスファインダーって？

あるテーマについて調べたい時に、
どんな資料をみればよいのかを
調べるためのみちしるべです。

ここで見つけた情報や右のキーワード
を使って、自分で調べてみましょう！

Let's find out! >



* キーワード *

ホロコースト ナチス
ヤド・ヴァシエム 英雄
ユダヤ人 人種差別
善意のバトン 命のビザ
杉原千畝 シンドラー
外交官 アウシュビッツ

展示期間：2024年7月19日(金)～2024年8月24日(土)

新宿区立角筈図書館

〒160-0023 新宿区西新宿4-33-7 ☎03-5371-0010



「諸国民の中の正義の人」について
図書館でどうやって調べるの？



図書館の本には全て「^{せいきゅうきごう}請求記号」というラベルがついています。

これが本を探す目印になります。

新宿区立図書館では、「日本十進分類表(10版)」に則して^{ぶんるいはんごう}分類番号をつけています。



本の背表紙のラベル

本の資料情報

本のタイトル

著者名 出版社名 出版年月 請求記号 資料番号0000000000

関係する^{ぶんるいはんごう}分類番号

200番台－歴史

→ 209.7-世界史,文化史;20世紀～

234-ヨーロッパ史;ドイツ,中欧

289-個人の伝記

300番台－社会科学

→ 316-国家と個人・宗教・民族

319-外交・国際問題

etc...

本の^{しりょうじょうほう}資料情報をさがすには

- ・OPAC(図書館内検索機)でしらべる
- ・新宿区立図書館のHPでしらべる
- ・百科事典などでキーワードをさがす
- ・図書館のPC(*商用データベース)でしらべる

etc...

*商用データベースとは…過去のいろいろな新聞の記事や辞典などをネットで検索できるサービスのこと(図書館内では無料で利用できます)

図書館内のパソコンで使える^{しょうよう}商用データベースの一例です。
新宿の各図書館カウンターで受付すれば、^{だれ}誰でも30分間ご利用できます。



- | | |
|--------------------|--------------------|
| ・ジャパンナレッジ | … 百科事典等 |
| ・朝日新聞クロスサーチ | … 朝日新聞オンライン記事 |
| ・日経テレコン 21 | … 日本経済新聞記事及びビジネス情報 |
| ・産経新聞データベース | … 産経新聞オンライン記事 |
| ・毎索 | … 毎日新聞オンライン記事 |
| ・ヨミダス歴史館 | … 読売新聞オンライン記事 |
| ・中日新聞・東京新聞記事データベース | … 中日新聞・東京新聞オンライン記事 |
| マガジン プラス | … 雑誌記事・論文情報 など |
| ・magazine plus | |





みなさんは**ホロコースト**を知っていますか？



■「ホロコースト」とは、

「ナチスドイツ政権とその同盟国および協力者による、ヨーロッパのユダヤ人約600万人に対する国ぐるみの組織的な**迫害**および**虐殺行為**のこと」です。

★ホロコースト百科事典 | ホロコーストについて(ushmm.org)★

<https://encyclopedia.ushmm.org/content/ja/article/introduction-to-the-holocaust>

このユダヤ人迫害は**1933年～1945年**に起き、

「**ユダヤ人問題の最終的解決**」と呼ばれる計画に発展しました。

第二次世界大戦中、ナチスドイツ政権はヨーロッパの大部分を**侵攻・占領**し、日本を含む複数の国と**同盟**を組むことで、多くのユダヤ人を支配下に置きました。

そして様々な形の**法的・公的差別**の末に起きたのが、

大量射殺や強制収容(**絶滅収容所**)などでの**毒ガス**による**大量虐殺**です。

ナチスドイツの敗北による第二次世界大戦の終結とともにホロコーストは終わりました。ですがヨーロッパの人々に昔から染みついた**反ユダヤ主義**という偏見により、解放後も余波は長く続いたのです。

ナチスに迫害されたのはユダヤ人だけではなく、**ロマ族**(ジプシー)や**ポーランド人**、**心身障がい者**の人なども対象になりました。



関連資料

アンネ・フランク

こども

アン・クレイマー BL出版 2008.05 289 p 資料番号0150323480

ホロコーストを生きぬいた6人の子どもたち

こども

キャス・シャックルトン 合同出版 2022.11 234 p 資料番号0160256888

なぜ、おきたのか？ -ホロコーストのはなし-

こども

クライヴ・Aロートン 岩崎書店 2000.07 316 p 資料番号0120209298

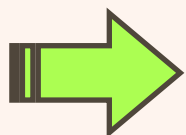
ホロコースト全史

一般書

マイケル・ペーレンバウム 創元社 1996.08 316 p 資料番号0150116502



ホロコーストに加担したのは、決して**ヒトラー**のようなナチスの指導者たちだけではありません。同盟国の協力や、**隣人・同僚**たちといった個人でさえも**告発**や**略奪**、時には**無関心**という形で迫害に協力してしまっていたのです。



ただし迫害対象でない人々も、ナチスに逆らうと同じく迫害されることに…
しかし、そんな中でも**ユダヤ人を命がけで救おうとした人びと**がいました。



諸国民の中の正義の人と呼ばれる人びとについて

■「**諸国民の中の正義の人**」とは、**(非ユダヤ人)**
ホロコースト中に「**命を賭してユダヤ人を救おうとした高潔なる異邦人**」のことで、
ヤド・ヴァシェム賞とも呼ばれ、**イスラエル最高裁判所判事**により授与される称号で
エルサレムの「**ヤド・ヴァシェム**」(国立ホロコースト記念館)に永遠に氏名が記録されます。

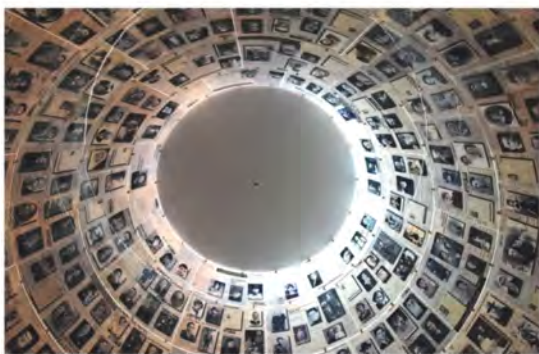
ヤド・ヴァシェム賞に指名されるには**4つの条件**があります。

- (1)ナチス迫害の最中に救いの手を差し伸べて、ユダヤ人の命を救おうとした
- (2)自分の命を危険にさらした
- (3)金品などの報酬を受けなかった
- (4)救助された人びとの証言がある、
もしくは救助の性質とその状況を確認する**明確な文書**がある

2022年1月時点で**28,217人**が認められ、この**正義の称号**を贈られています。

★ヤド・ヴァシェム 世界ホロコースト記憶センター | FAQ (yadvashem.org) ★
<https://www.yadvashem.org/righteous/faq.html>

★ヤド・ヴァシェム 世界ホロコースト記憶センター | 国別の義人の名前(yadvashem.org) ★
<https://www.yadvashem.org/righteous/statistics.html>



ヤド・ヴァシェム(国立ホロコースト記念館)
名前の殿堂 -ホール・オブ・ネームズ-



ヤド・ヴァシェム(国立ホロコースト記念館)外観
1953年からイスラエル・エルサレムのヘルツルの丘に所在

救われた人びとの数は**数人～数千人**と様々で、その行為はどれも大変な危険
の伴う勇気ある行動でした。有名なのは映画にもなった**シンドラ**などですが、
日本にも**ただ一人**認められた受賞者、**杉原千畝**がいます。





日本唯一の受賞者 **杉原千畝**と**命のビザ**について



■「**杉原千畝**」とは、

ホロコースト当時、**1939年～1940年**にかけて**リトアニア**の首都カウナス日本領事館にて領事代理として務めました。ヨーロッパからシベリア鉄道を経て**日本を経由し**海外へ脱出させる「**命のビザ**」を発給し、ユダヤ人**6000人以上**を救いました。

「**東洋のシンドラー**」と呼ばれ、1985年に「諸国民の中の正義の人賞」に選ばれています。

1940年7月18日、避難民に請われて千畝は日本の**外務省**にビザを出す許可を求めましたが、その返事は「**規則を守ってビザを出すように**」というものでした。さらに1週間後、リトアニアが**ソ連**に加入要請することになり、**領事館は閉鎖**が決まってしまう。

門の前に増える避難民たちの姿を見て悩み抜いた千畝は、**独断でビザを出す**ことを決めました。その後、およそ**1か月間**休む間もなく「**命のビザ**」を出し続けたのです。



★【NPO 杉原千畝命のビザ】NPO Chiune Sugihara. Visas For Life | 杉原千畝とは ★
<https://www.chiune-sugihara.jp/jp/aboutchiune.html> (chiune-sugihara.jp)

杉原千畝 すぎはら ちうね (1900-1986)

「私のしたことは外交官としては間違ったことだったかもしれない。
しかし、私には頼って来た何千人もの人を見殺しにすることは出来なかった。
大したことをしたわけじゃない。当然のことをしただけです。」

関連資料

六千人の命を救え！外交官・杉原千畝 **こども**
白石仁章 PHP研究所 2014.08 289 ス 資料番号0150322216

小学生から知っておきたいザ・外交 4巻 **こども**
佐藤優 文研出版 2022.12 319シ 4 資料番号0160261498

諜報の天才杉原千畝 **一般書**
白石仁章 新潮社 2011.02 289 ス 資料番号0150102147

杉原千畝の悲劇 **一般書**
渡辺勝正 大正出版 2006.07 298 ス 資料番号0111005420



しかし、杉原千畝の「命のビザ」による救出は、彼一人だけではなく
「**善意のバトン**」(命のバトン)により成し遂げられた出来事でした。



善意のバトン(命のバトン)ってどういうこと?

■「善意のバトン」(命のバトン、勇気のバトン)とは、

杉原千畝が発給した「命のビザ」で、ヨーロッパから日本を経由し第三国へ脱出したユダヤ人たちをリレーのように命をつなげ、救った**勇気ある人々の行動**のことです。

主なバトンをつないだ人々は杉原千畝を含め、特にこの**5人**とされています。

①ヤン・ツバルテンダイク領事代理 オランダ外交官、リトアニア名誉領事

諸国民の中の正義の人賞

当時ヨーロッパを脱出する際、日本を経由するためには**名目上の受け入れ先**を得ることが必要だった。
オランダ領キュラソー島は入国ビザが不要と記入し、ビザに見せ掛けた「**キュラソービザ**」を発給。
このビザを得られたおかげで、千畝の日本領事館に向かうことができた。

②杉原千畝 リトアニア、カウナス日本領事館領事代理

諸国民の中の正義の人賞

「**命のビザ**」を発給。領事館退去後も**2,139**通もの渡航許可証を発給した。

③根井三郎 ソ連、ウラジオストク日本総領事館総領事代理

諸国民の中の正義の人賞 候補
(日本で2人目、2023/10~申請中)

杉原千畝の発行した「**命のビザ**」を持ち、リトアニアから日本を目指してウラジオストクへ逃げてきたユダヤ人難民たちを、**外務省からの訓令に抗議**し、日本行(福井県の敦賀)の船への**乗船許可を与えた**人物。
またビザを持たないユダヤ人には根井の独断で渡航証明書や通過ビザを発給した。

④大迫辰雄 ジャパン・ツーリスト・ビューロー(現在の日本交通公社、JTB)の職員

当時ウラジオストクと福井県敦賀を結ぶ「**天草丸**」のアシスタント・パーサーとして勤務。
1940年から10か月の間、**4日間かかる冬の日本海を29回往復**し、ユダヤ人難民たちを助けた。

⑤小辻節三 聖書、ヘブライ語、ユダヤ教などの研究者

京都の加茂神社の宮司の家系に生まれ、北海道の教会へ牧師として赴任。
神道からキリスト教へ改宗、後にユダヤ教へと改宗。
杉原が発行した「**命のビザ**」の**日本滞在期間の問題**や、日本から安全に送り出す**船便の確保**などに奔走し
外務大臣や警察高官に直に掛け合うことで、ユダヤ人難民を救った。

彼らの献身的な協力により、多くのかけがえのない命が救われました。
功績が認められるまでには**40年以上**の長い時間がかかりましたが、
今も各国で、そしてユダヤの人々の間で語り継がれています。





その他、「正義の人」に選ばれた人々について

＊ヤド・ヴァシエム賞に選ばれた^{かつこく}各国^{がいこうかん}の外交官たち＊

^{か ほうざん}
・何鳳山 (1901-1997) オーストリア、ウィーン駐在中国総領事

1938年、ナチスドイツによるオーストリア併合後、同国から逃れようとするユダヤ人に独断でビザを1,900通発給した。3,000人以上のユダヤ人を救う。「中国のシンドラ」と呼ばれる。

・アリスティデス・デ・ソウザ・メンデス (1885-1954) フランス、ボルドー駐在ポルトガル総領事

ポルトガル政府がユダヤ人の入国を禁止した際、独断で3万人以上の難民(うち1万がユダヤ人)にビザを発給。また、スペイン国境の検問所を通過できるよう便宜を図った。「ポルトガルのシンドラ」と呼ばれる。

・チャールズ・カール・ルッツ (1895-1975) ハンガリー、ブダペスト駐在スイス領事

中立国の外交官として初めて「セーフ・コンダクト」(戦時中に安全な通行を許可する通行文書)を発行し6万人以上のユダヤ人の命を救った。「スイスのシンドラ」と呼ばれる。

・セハラティン・ウルクメン (1914-2003) ギリシャ、ロードス島駐在トルコ領事

ロードス島ユダヤ人コミュニティに暮らす約2,000人のユダヤ人を強制収容所へ移送するために集められた際、中立国の立場から釈放を訴えることで50人近くの命を救った。

(ソ連に逮捕され行方不明だったが、2016年に死亡認定)
・ラウル・フレンバーク (1912-1947?) スウェーデン外交官

ナチスドイツ占領下のハンガリー、ブダペストにて、スウェーデン名義の保護証書(schutz-pass)を発行。積極的にユダヤ人をスウェーデンの保護下に置くことで10万人の命を救った。

★杉原千畝記念館/八百津町 | 杉原千畝について,正義の外交官たち(yaotsu.lg.jp) ★
<https://www.town.yaotsu.lg.jp/6916.html>

関連資料

ホロコーストと外交官

一般書

モルデカイ・バルディール 人文書院 2015.06 316p 資料番号0150382020

杉原のユダヤ人代表団を率いた
セラワルフティグの旅行文書



★ヤド・ヴァシエム 世界ホロコースト記憶センター | 杉原千畝 仙歩杉原 (yadvashem.org) ★
<https://www.yadvashem.org/righteous/stories/sugihara.html>



その他、「正義の人」に選ばれた人々について

* 映画化された義人たち *

・オスカー・シンドラ (1908-1974) 『シンドラのリスト』 1993年 スティーヴン・ズワイルバーグ監督

この映画により最も有名になったユダヤ人の救世主。当初はナチ党員で金もうけのためにポーランドを訪れたが、その惨状に救出を決意。所有していた軍需工場にユダヤ人を工員として偽装し雇うことで、1,200人の命を救った。

・ジャビンスキ夫妻(ヤン/アントニーナ) 『ユダヤ人を救った動物園 ~アントニーナが愛した命~』 2017年 ニキ・カーロ監督

ポーランド、ワルシャワ動物園の園長夫妻。アントニーナは動物をこよなく愛する人で、ヤンはレジスタンス活動家。ゲトローやワルシャワからユダヤ人たちを脱出させ、動物園や自宅の地下に匿った。約300人のユダヤ人を救う。

・レオポルド・ソハ (1909-1946) 『ソハの地下水道』 2012年 アグニエシカ・ホランド監督

ポーランド、ルヴフ市(現ウクライナ、リヴィウ)の下水修理業者。密かに泥棒をしていた。ドイツ軍がルヴフ占領中の14か月間、妻や同僚と共に下水路に潜伏して21人のユダヤ人を匿う。そのうち10人が生き残った。

・ヴィルム・ホーゼンフェルト (1895-1952) 『戦場のピアニスト』 2002年 ロマン・ポランスキー監督

ポーランドにて『戦場のピアニスト』であるウラディスワフ・シュピルマンらを含む、ユダヤ人を救ったドイツ軍将校で、教師。ナチ党員だが反ユダヤ主義には辟易していた。大戦末期にソ連の捕虜となるまでに、60人以上の命を救った。

・イレーナ・センドラー (1910-2008) 『イレーナ・センドラー 2500人の命のために』 2009年 ジョン・ケント・ハリソン監督 *アメリカのTV映画のみ

ポーランドの反ホロコーストレジスタンス「ジェゴダ」に所属する活動家。「ヨランタ」の偽名で活動し、ゲトローから2500人の子どもたちを救った。子どもたちを里親に預け、名前を瓶に隠してリストを作ったことから「ビンの中の命」という舞台が作られた。

(ドイツ系ユダヤ人のためヤド・ヴァシェム賞は受賞なし)

・ウォルター・ススキンド (1906-1945) 『ナチスの犬』 2012年 ルドルフ・ヴァン・デン・ベルグ監督

オランダ、アムステルダムユダヤ人評議会のメンバー。保育園を通じて列車を使い、600人以上の子供たちを救った。ナチス当局との密接な関係を利用して脱出を支援したが、ススキンド本人も後に収容所への死の行進の最中に死亡した。

(ユダヤ人・犠牲者だが、子どもを救うことに尽力した人物)

・ヤヌシュ・コルチャック (1878-1942) 『コルチャック先生』 1990年 アンジェイ・ワイド監督

ポーランドの小児科医にして、ユダヤ人孤児のための孤児院「ドム・シエロ」の院長。児童教育に力を注ぎ、「子どもの権利」についての基礎を築く。ゲトローから集荷場へ向かう道を200人の子どもたちと行進し、共に銃殺された。



『杉原千畝 スギハラチウネ』(2015、チェリン・グラック監督)として杉原千畝の生涯も映画化されています。

また、ホロコースト関連の映画は近年増加しています。ぜひ実際に観て学んでみてください！

関連資料

シンドラに救われた少年 一般書

レオン・レイソン 河出書房新社 2015.07 289 レ 資料番号0150385430

ユダヤ人を救った動物園 一般書

ダイアン・アッカーマン 亜紀書房 2017.11 316 ア 資料番号0160040048

イレーナ・センドラー こども

ホロコーストの子ども達の母 平井美帆 汐文社 2018.11 289 セ 資料番号0111157158

コルチャック先生 子どもの権利を求めて こども

フィリップ・メリュ 汐文社 2014.10 289 コ 資料番号0150400715

調べ物に役に立つ

「**諸国民の中の正義の人**」に関するWebリンク集です。
リンク先を参考に、インターネットを使ってもっとくわしく調べてみましょう！



Q.ヤド・ヴァシェムって何？

- ・ Yad Vashem
- The World Holocaust Remembrance Center
<https://www.yadvashem.org/> (英字サイト)

ヤド・ヴァシェム(世界ホロコースト記念センター)公式サイト。
実際の建物はイスラエルのエルサレムにあり、ホロコースト犠牲者名や正義(義人)のデータベースの他、写真やオンライン展示などもある。

Q.ホロコーストについて詳しく

- ・ UNITED STATES HOLOCAUST MEMORIAL MUSEUM
(米国ホロコースト記念博物館)
<https://www.ushmm.org/ja> (英字サイト)
- ・ HOLOCAUST ENCYCLOPEDIA(ホロコースト百科事典)
<https://encyclopedia.ushmm.org/ja> (英字サイト)

UNITED STATES HOLOCAUST MEMORIAL MUSEUM
(米国ホロコースト記念博物館)公式サイト。
アメリカのワシントンDC、ナショナルモールに隣接した博物館。
ホロコーストの歴史や当時の様々な事件、各国の動き、写真アーカイブ、
名前のデータベースや事典の他、多くの学習コンテンツが集まる。

- ・ NPO法人 ホロコースト教育資料センターKokoro
<https://www.npokokoro.com>
- ・ 世界のホロコースト博物館 (同サイト内)
<https://www.npokokoro.com/world>

ホロコーストについて学ぶ教材の提供や、さまざまなイベントを
開催。ホロコーストについての図書や動画、映画なども紹介している。

- ・ ホロコースト記念館 (Holocaust Education Center. Japan)
<https://www.hecjpn.org/index.html>

広島県福山市御幸町にある日本で最初のホロコースト教育センター。
「アンネの日記」を中心にホロコーストについての解説や展示、ジオラマ、
図書館などがある。「アンネの形見」と名付けられたバラが植えられている。

Q.杉原千畝ってどんな人？

・ 杉原千畝記念館 / 八百津町

<https://www.town.yaotsu.lg.jp/sugihara-museum/>

岐阜県加茂郡八百津町、杉原千畝の生誕地にある記念館。
再現されたリトアニアの千畝の執務室や展示室、展望室があり、総檜造。
周辺の「人道の丘公園」には命のビザモニュメントなども設置されている。

・ 人道の港 敦賀ムゼウム

Port Humanity TSURUGA MUSEUM

<https://tsuruga-museum.jp/>

福井県敦賀市金ヶ崎町の敦賀港にある記念館。
千畝の「命のビザ」を携えたユダヤ人が上陸した唯一の港。
“ムゼウム”はポーランド語で「資料館」の意で、展示やシアターなどがある。

・ NPO法人 杉原千畝 命のビザ

<https://www.chiune-sugihara.jp/jp/index.html>

杉原千畝の妻、幸子が初代理事長を務めたNPO法人。
関連のイベントや講演、広報などの活動をしており、サイトでは
杉原千畝の概要や写真、年表、関連書籍の紹介等が掲載されている。

Q.シンドラーの詳細について

・ オスカー・シンドラー (簡約記事) | ホロコースト百科事典 (ushmm.org)

<https://encyclopedia.ushmm.org/content/ja/article/oskar-schindler-abridged-article>

先に紹介したホロコースト百科事典の項目の一つ。
その他多くのユダヤ人を救った正義の人々の記事(非受賞者も含む)
や、各国の救出活動・スト・レジスタンスについても書かれる。

・ オスカー・シンドラーの功績 (israeru.jp)

<https://israeru.jp/culture/oskar-schindler/>

イスラエルの名所・名産品など魅力をまとめたウェブマガジン。
2023年10月9日の没後49年のメモリアルデーに合わせた解説。

Q.その他関連する国際問題について

・人種差別について

⇒ ・人種差別とは？世界や日本の現状、なくすために私たちができること

<https://spaceshipearth.jp/racism/>

・「日系人のいまがあるのは黒人のおかげ」 | NHK 国際ニュースナビ

https://www3.nhk.or.jp/news/special/international_news_navi/articles/feature/2023/09/18/34432.html

・人権について

⇒ ・やさしい日本語で読む世界人権宣言 | 国連広報センター (unic.or.jp)

https://www.unic.or.jp/activities/international_observances/75th_humanrights/amnesty/

・わかりやすい世界人権宣言(谷川俊太郎訳) | アムネスティ日本 AMNESTY

<https://www.amnesty.or.jp/lp/udhr/> (amnesty.or.jp)

1月27日は「^{ぎせいしゃ}ホロコースト^{そうき}犠牲者を^{こくさい}想起する国際デー」です。

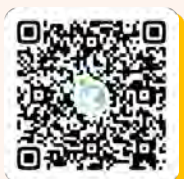
この記念日はアウシュビッツ強制収容所の解放60周年の時国連総会により制定されたもので、来年に**20周年**を迎えます。

「一罪のない多くの人々の命を奪ったホロコーストは、決して過去のものではありません。

この悲劇を忘れることなく、負の歴史を繰り返さぬよう、共に考え、
平和を構築していく必要があります」

https://www.unic.or.jp/news_press/info/11945/

(1月27日は「ホロコースト犠牲者を想起する国際デー」 | 国連広報センター (unic.or.jp))



★新宿区立図書館 | 平和事業 平和について考えよう ★

<https://www.library.shinjuku.tokyo.jp/guide/heiwa/index.html>

*このパスファインダーは、新宿区立図書館ホームページに掲載されています。

⇒公式HPトップ>利用案内>平和事業>パスファインダー,令和6年度

また、各年度の新宿区地域館のパスファインダー・目録なども閲覧いただけます。



新宿区平和都市宣言

世界の恒久平和は、人類共通の願いである。
私たちは、世界で唯一の核被爆国民として、自らも戦火を受けた
都市の住民として、戦争の惨禍を人々に訴えるとともに、
永遠の平和を築き、この緑の地球を、次の世代に引き継ぐ責務が
ある。国際平和年にあたり、私たちは、人類の生存に深刻な脅威
をもたらす、すべての国の核兵器の廃絶を全世界に訴え、
世界の恒久平和の実現を心から希求し、ここに新宿区が、
平和都市であることを宣言する。

昭和61年3月15日 新宿区

